

いのち

令和5年6月 第60号
日立メディカルセンター看護専門学校
日立市高鈴町1丁目4番10号

木々の緑が色濃くなり、まもなく梅雨の時期を迎えようとしています。今年度は4月5日に入学式を行い、57名の新生が入学し、看護師を目指す仲間が増えました。

現在、1年生は、6月後半の基礎看護学実習Ⅰに向けて、学習や基礎看護技術の習得に励んでいます。放課後の実習室では、1年生同士で教えあいながら練習しており、クラスメイトとの協調性の深まりを感じます。2年生は5月17日に宣誓式を行い、看護師をこころざす者として、自らの目標を再認識し誓いました。式において学校長からは、「ナイチンゲール誓詞の言葉を忘れずに、長い人生を歩んでいってほしい」との言葉をいただき、新たな決意を胸に刻んでいます。3年生は、各領域実習でそれぞれ専門領域の学びを深めています。

◇1年生：入学して思うこと



入学した今、やっと看護の勉強ができるのかと楽しみな感情と、その勉強についていけるのかという不安な感情が入り混じっています。ただ、看護の新しい知識がたくさん学べるので、1回1回の授業を集中して取り組み、1歩1歩着実に国家試験合格に向けて頑張っていきたいです。(2組 稲毛彩華)



患者の身体・心のケアだけではなく、家族の心のケアまで行い、笑顔で対応できる小児看護師になりたい。これからの課題や実習はすごく大変だと思うが、看護師になりたい気持ちを忘れずに、3年間頑張っていきたい。

(1組 河村露虹)

患者さんの気持ちに寄り添い、少しでも笑顔になれるような温かい言葉かけのできる看護師になりたい。常に初心を忘れず、努力し続ける人になりたい。また、患者さんはもちろん、その家族の方々にも安心感をあたえることができる看護師になりたい。(1組 武藤優花)

◇1年生：近況



◆キャリアアップセミナー
グループワークや講義を通して、社会人・看護師として必要なマナーを学びました



◆2年生との交流会
学校生活や臨地実習について教えてもらいました



◆看護技術：シーツ交換
患者さんに負担のないシーツ交換の方法について、皆で意見を出し合い、お互いの技術を高めています



◇2年生：宣誓式

1組 武田 慧吾

宣誓式を行うまで、演習や二度の臨地実習を乗り越えてきました。宣誓式を行ったことで仲間達と特別な時間を共有し、自分達で考えた誓いの言葉を言うことで心が一つになり、これからの実習も皆で乗り越える決意ができたと思います。ナイチンゲール誓詞を暗唱できるようにする過程で「我が生涯を清く過ごし」という言葉がとても心に残りました。自分の人生を大切にすることは、自らの日々の行動に反映されると考えます。そして、その行動や気持ちが患者に伝わると私は思います。かかわりの中で患者の自然治癒力が高まると思うため、これから磨いていく知識や技術を活かして信頼を得られるよう、患者に最適なケアを選択し実行できる看護師になることを改めて決意しました。

2組 鈴木 弥桜里

私は誓いの言葉にもあったように、看護師の道に誇りを持つと同時に、人の命を預かり助ける職業に就く者として、今以上に勉学に励まなければならないと感じました。また、来賓の方々から頂いた言葉の中に、「看護師に必要な事は医学の知識だけではなく患者を思いやり、寄り添う気持ちであり、それだけで患者の回復具合が変わる。」というものがありました。学校や病院実習での学びの中で患者を思いやる事、寄り添う事を大切にして患者の個性に合った看護を提供していきたいと思いました。これから看護師の道を歩む中で大変な事もたくさんあり、挫けそうになる事もあると思いますが、今回、誓い合った仲間や見守ってくれた家族、先生を思い出して誰かの支えになれるような看護師になりたいと思います。



◆宣誓式に参加して：1年生からの感想

- 宣誓式をみて、ろうそくの火を持つ2年生たちの堂々たる歩みがとてもきれいでかっこよかったです。ナイチンゲールの言葉が心に刺さりました。私も来年、あの場所に立てるように、毎日学び続け、努力を惜みず、看護師への道を一步一步確実に歩んでいきたいです。 (1組 羽田康士郎)
- 私は宣誓式に参加し、看護師としての大きな使命感や責任を再確認することができました。先輩たちの姿勢や言葉を感じることで、自分自身も看護師としての心構えを身につけたいと思いました。夢である看護師になるために、日々努力をしていきたいと思います。 (2組 柳沼冴希)

◇3年生：近況

グループに分かれて臨地実習を行なっています。毎日大変ですが患者さんや指導者からたくさんの学びを得ています。実習での学びは必ず振り返りをし、学生同士で情報共有しています。実習は12月まで続き、2月に看護師国家試験を受験します。

